別紙１

ロボットデモンストレーションゾーン
「ROBOTが支える未来の街」
概要資料

愛知県経済産業局産業部産業振興課
ロボット産業グループ

World Robot Summit 2025サイドイベント「あいちロボフェス」

あいちロボフェス

日程：12月12日(金)→14日(日)
場所：Aichi Sky Expo
主催：愛知県

子どもたちに対し、最新のロボットたちが繰り広げる近未来の姿を紹介し、体験してもらうことでロボットへの興味を育みます。

ステージイベント

ロボットが体感できるエンタメショー、講演会、参加型プログラム等を実施

メイン企画

ロボットデモンストレーションゾーン

「ROBOTが支える未来の街」をコンセプトに、ロボットが活躍する様子をデモンストレーション

学校向け見学ツアー

WRS2025の競技や含め
ガイド付きで見学
対象：県内小中高校

ロボット体験・展示ゾーン

ロボットの操縦やプログラミングを体験。最先端のロボットを展示。工業系高校・大学や企業のブースも設け、将来のエンジニアへの道筋を示す。

仕事体験ゾーン（Out of KidZania）

ロボットに関する仕事を、実際の企業の従業員から教わりながら体験(土日開催)

愛知県を『ロボットを「作り」「使う」世界的な先進地』とするため、World Robot Summit 2025の開催を
「ロボットの社会実装の加速」と
「次世代のロボット人材・モノづくり人材の創出」
の好機としたいと考えています。

今回出展者募集しているゾーンです

<イベント全体のイメージ>

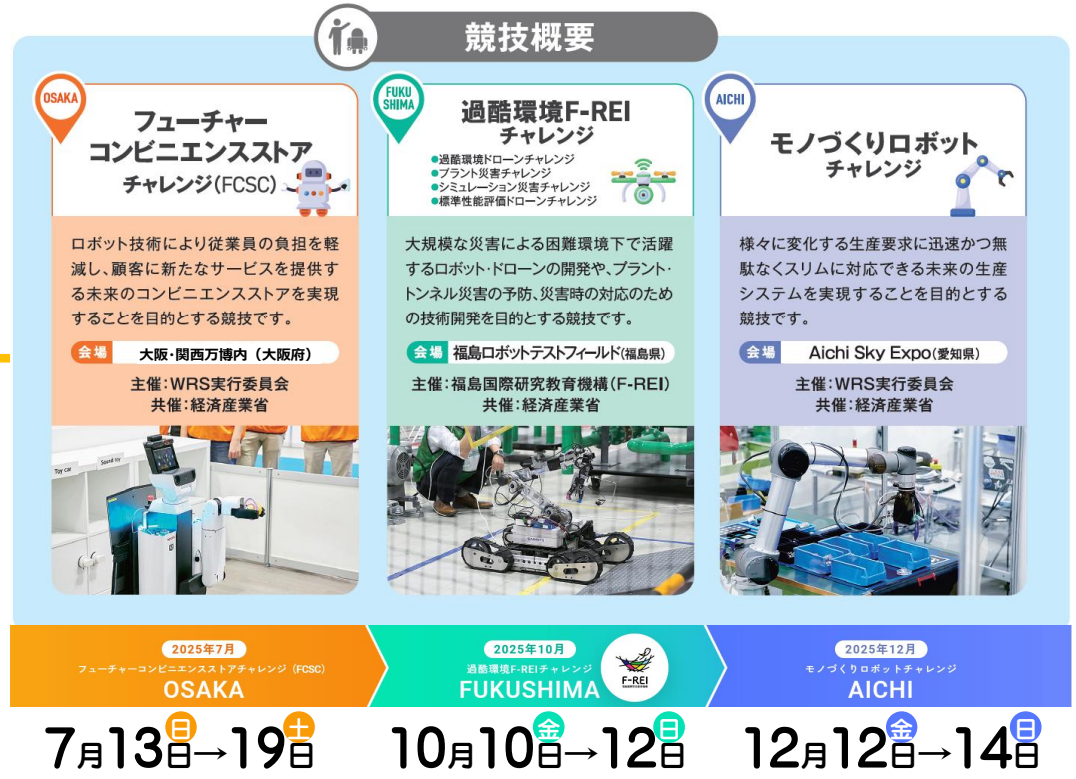
土曜日：高校生ロボットシステムインテグレーション競技会
全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会
次世代バッテリー推進事業イベント
日曜日：高校生ロボットシステムインテグレーション競技会

ホールC（10,000㎡）	ホールD（10,000㎡）	ホールE（10,000㎡）
WRS World Robot Summit 2025	高校生ロボットSIリーグ	次世代バッテリー推進事業イベント
	あいちロボフェス	第13回 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト はつめいキッズフェス inあいち

参考：World Robot Summit 2025

World Robot Summit

実行委員会に
愛知県も参画



World Robot Summit（総称：WRS）では、**ロボットの競技会**と、**最新のロボット技術の展示**を介して、世界中のロボット関係者が一堂に集まり、
リアルな日々の生活、社会、産業分野での**ロボットの社会実装と研究開発を加速させることを目的**とします。

参考：前回大会　World Robot Summit 2020の実績

前回大会であるWRS2020は、経済産業省と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が主催であり、国主導で始まった取り組みです。
コロナ禍であったため、愛知大会は無観客での開催となりましたが、2018年のプレ大会では多数の来場者を集めました。

プレ大会

WRS2018 TOKYO
@東京ビッグサイト

2018

WRS2018 TOKYO

会期：2018年10月17日（水）～21日（日）
※Japan Robot Week 2018 と同時開催

総来場者数：76,374人(4日間)

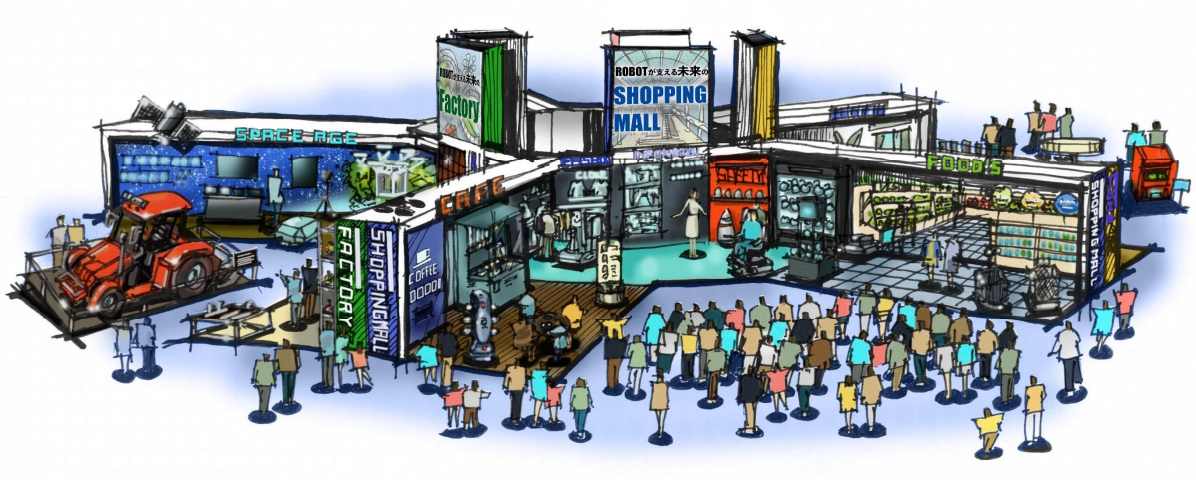
主催：経済産業省 /NEDO

	愛知大会	福島大会
実施競技	ものづくり Industrial Robotics Category サービス Service Robotics Category ジュニア Junior Category	インフラ・災害対応 Disaster Robotics Category
会場	Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）	福島ロボットテストフィールド
会期	2021年9月9日（木）～12日（日）	2021年10月8日（金）～10日（日）
来場/出場チーム	14か国・地域　58チームが参加 ステージプログラム　12 ※コロナの影響により無観客開催 オンライン開催「WRS VIRTUAL」 PV数：758,790件、来場者数：66,945人	合計4,000名弱が来場 8か国・地域　29チームが参加 ステージプログラム　9

あいちロボフェス／「ロボットデモンストレーションゾーン」の概要

<ゾーンコンセプト>

ROBOTが支える未来の街



～ロボットと人がともに生き、働き、支え合う社会～

ロボットが活躍する5つのエリアで「ROBOTが支える未来の街」を体感！
ロボットが拓く豊かな未来への可能性を体感できる

ロボットが活躍する５エリア

- **Mall** -ショッピングモール-
- **Home** -家-
- **Hospital** -病院-
- **Factory** -工場-
- **Entertainment** -エンタメ-

各シーンでの展開イメージ

デモンストレーション演出

ロボットと関わりながら生活している様子を、MCによる解説も交えながら、
ショーとして演出する。
各エリアごとに毎時1回はデモンストレーション演出の時間を設ける予定。

コミュニケーション演出

デモンストレーションを行わない時間帯を活用し、各エリア内において
近くでロボットを見たり、触れたり、体験できたり、知ったりできる。

● 各シーンを想起させる**背景画**や**大道具**を設置し、未来の街を模す。
（映像も活用）

各エリアで想定するロボット

Mall
-ショッピングモール-

調理ロボット
配膳ロボット
接客ロボット
案内ロボット
警備ロボット
自動配送ロボット　など

Home
-家-

見守りロボット
家事支援ロボット
生活支援ロボット
コミュニケーションロボット
自動配送ロボット
配送用ドローン　など

Hospital
-病院-

案内ロボット
院内搬送ロボット
医療ロボット
手術ロボット
介護ロボット
薬剤分包ロボット　など

Factory
-工場-

製造業の工場、食品工場、植物工場などあらゆる工場内で使用するロボット
　産業用ロボット
　総菜盛り付けロボット　など

Entertainment
-エンタメ-

人とコミュニケーションしたり、人を楽しませたりすることができるロボット
　コミュニケーションロボット
　ペットロボット　など

※各エリアで 5 台程度、合計25台程度選定予定
※上記に限るものではなく、各エリアに合致する内容であれば可。

実施イメージ　～Mall-ショッピングモール-を例に～

【場面】
カフェ

ロボット（想定）

- 自動配送ロボット
- 調理ロボット
- 配膳ロボット

※これに限るというわけではありません。

＜出演＞

MC1名、キャスト2名（シェフ、客）

デモンストレーション演出（例）

MC「ここは、ショッピングモールのカフェ。シェフが忙しく働いていますね。一人で切り盛りしているようですが、大丈夫でしょうか？」
シェフ、楽しそうに笑みを浮かべスイーツを作っている。
MC「余裕の表情ですね。そうなんです。彼の仕事の大半を、ロボットが助けてくれているんです。」
自動配送ロボットが登場。シェフに荷物を届ける。
スイーツの材料のフルーツが届けられる。
シェフは**自動配送ロボット**に感謝。ロボットも笑顔で次の指示を待つ。シェフは配達用のスイーツをロボットに渡す。
MC「食材の注文はもちろん、デリバリーも自動配送ロボットの仕事。お客様の指定の場所まで、正確に安全に笑顔で届けてくれ、評判も上々です。」
次にシェフは、**調理ロボット**にお菓子づくりの素材をセット。
MC「このカフェはスイーツが人気で、いろんな種類があります。その中でもマフィンは大人気。」
シェフ、自慢げな顔。
MC「でも、作っているのは調理ロボットのようですね。」
シェフ、「ばれたか！」という表情。
MC「カフェのお客様の注文には、配膳ロボットがテーブルまで届けます。」
シェフのスイーツを**配膳ロボット**が店内のお客さんへ届ける。
MC「ロボットのおかげで、調理から注文、配膳、デリバリーまでスムーズにお店が回っていますね。」

コミュニケーション演出（例）

● 自動配送ロボット
・自動配送ロボットから物を受け取ったり、送ったりする体験をする。
・自動配送ロボットの仕組みを教えてもらう。

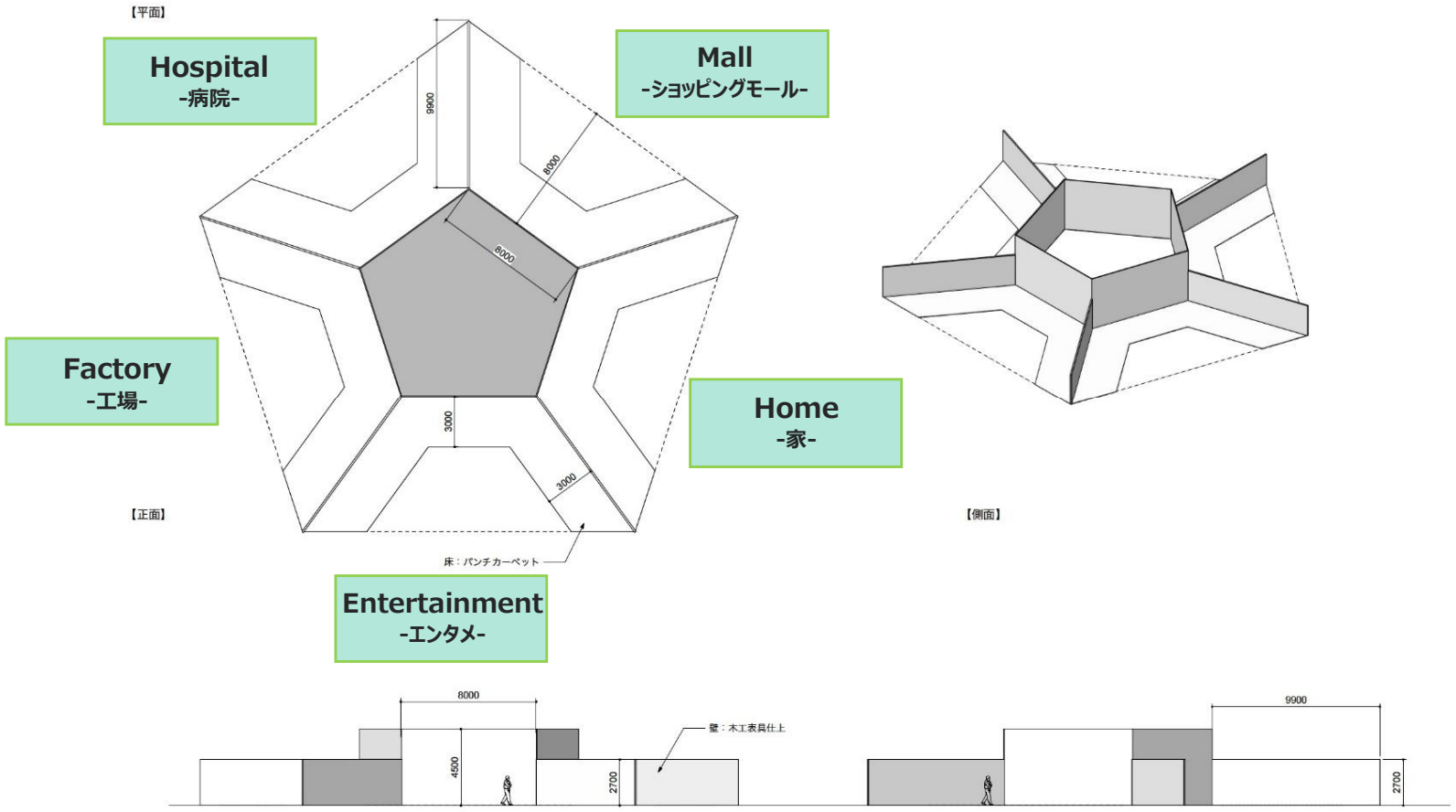
● 調理ロボット
・調理風景を間近で見る。
・調理ロボットが作った料理を試食して、人が作るのと遜色ないことを体験。
・調理ロボットの仕組みを教えてもらう。デモンストレーションとは違う料理も作れることを知る。

● 配膳ロボット
・配膳ロボットから料理を受け取ったり、店員になりきって、配膳をロボットに頼む体験をする。

出展条件

出展料	無料
県が負担する費用	・ロボットの輸送費等（選定されたロボットの輸送費等の合計額が予算を超えた場合、調整を行う場合がある。） ・非営利団体の場合は、旅費及び人件費について別途協議に応じる。 旅費及び人件費の県負担を希望する場合は、出展申込書の「その他」欄にその旨及び概算額（積算内訳含む）を記載すること。
県が実施する事項	・基本装飾の施工 （愛知県が別途委託する事業者（以下「県委託事業者」という。）が行う。（未来の街を模すための背景画・大道具、備品、電気・エア等の設備含む）） ・デモンストレーション演出のためのキャスト、ＭＣの手配 ・デモンストレーション演出のストーリー作成
出展者が実施する事項	・出展者が独自に必要とするものは、県委託事業者と調整の上、出展者の負担で実施すること。なお、場所等の制約上、展示物が制限される場合がある。 ・出展に際して、デモンストレーション演出の時間には、オペレーションの担当者を必ず1人以上配置し、またコミュニケーション演出の時間には、出展エリア内にて来場者に展示ロボットの説明や体験をさせることができる担当者を常時１人以上必ず配置すること。 ・演出や広報に必要な写真・動画等の素材を提供すること。 ・デモンストレーション演出のストーリー作成に協力すること。
その他	上記に定めのない事項は愛知県及び受託事業者の協議により定めるものとする。

ゾーン仕様



・５つのエリアを上記のように区切り、各エリアに5台程度のロボットが混在する形で展示する。

・エリア配置及びエリアごとの面積については、出展者決定後、それぞれの必要面積を踏まえ、調整することがある。

・エリア内でのロボットの配置は、出展者決定後、調整する。

・エリア内の背景画、大道具、備品、電気・エア等の設備等については、出展者決定後、各出展者にヒアリングの上、主催者にて用意する。

スケジュール

時期	実施内容
5月	**出展者募集（5/12～6/2）**
6月	**出展者決定（６月中下旬）**
7月	**各種調整** ・出展内容の詳細調整 ・必要備品等の調整 ・デモンストレーション演出のストーリー作成・調整 ・コミュニケーション演出の実施内容調整　等
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
12/10(水)午後	**出展者設営・リハーサル**
12/11(木)	
12/12(金)	**開催** **10：00～17：00** **※12/14のみ16：30**
12/13(土)	
12/14(日)	**出展者撤去**